

総第81号
平成26年6月5日

海津市個人情報保護審査会
会長 野瀬徳之様

海津市長 松永清彦



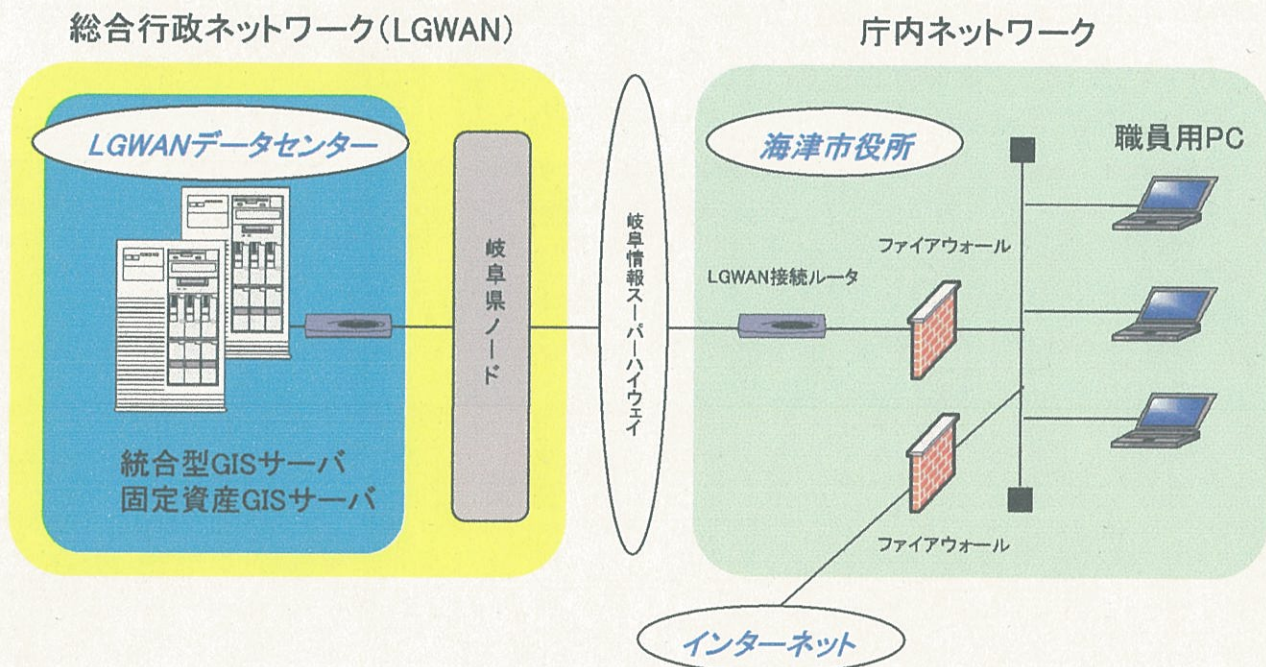
「個人情報取扱事務の目的以外に個人情報を利用し、又は提供する場合」及び
「オンライン結合により外部提供する場合」を定めることについて（諮問）

海津市個人情報保護条例第8条第1項第6号及び第9条第1項第2号の規定によ
り、個人情報取扱事務の目的以外に個人情報を利用し、又は提供する場合を定めるこ
とについて、別紙により貴審査会の意見を求めます。

(別紙)

事務の名称	地理情報システム(統合型GIS)、固定資産システム(固定資産GIS)
担当課	総務課、税務課
個人の類型	固定資産の所有者、自治会長など各種役員
個人情報の提供先	地理情報システム提供者(SaaS型/クラウド型)
提供する個人情報の内容	<p>固定資産の所有者</p> <ul style="list-style-type: none">・氏名・氏名(カナ)・町名、番地、方書(現住所)・固定資産の所在地 <p>自治会長など各種役員</p> <ul style="list-style-type: none">・地区・住所・氏名・電話番号・役職名
提供する理由	<p>現在の地図情報システムは、市が保有するサーバで運用しておりますが、今回のシステム更新で、LGWAN-ASPを利用したアプリケーションサービスの導入を検討しています。</p> <p>LGWAN-ASPは、国や地方自治体のみが利用する総合行政ネットワーク(行政専用)を使用し、使用が認可された業者によって提供されるアプリケーションサービスのことで、下記に述べる利点があります。</p> <p>1. 情報セキュリティへの高度な対策が可能となります。</p> <p>この場合の具体的なセキュリティ対策として、次の3点があります。</p> <ul style="list-style-type: none">・LGWANデータセンターにおいて、個人情報にアクセスできる者を制限し、個人情報にアクセスした人の記録を残しません。・ネットワークにおいて、LGWAN(行政専用回線)を利用するとともにSSL通信にてデータは暗号化され第三者からの盗難や改ざんを防ぎます。24時間監視体制がとられています。・LGWANデータセンターは、免震若しくは耐震構造となっており、施設内へは入退室管理が施され、万が一の災害時でも施設内に自家発電により、システムが稼働できる環境下であることを想定しています。 <p>なお、当然のことながら、本システムの導入業者は、プライバシーマーク、及びISMS取得業者とします。</p> <p>※総務省より出されている「地方公共団体におけるASP・SaaS導入活用ガイドライン」に従い秘密保持に関する契約を行います。</p>

地理情報システム LGWAN-ASP ネットワークイメージ図



LGWAN-ASPについて

LGWAN-ASPとは、LGWAN(総合行政ネットワーク)上に配置され、地方公共団体に対して様々なアプリケーションサービスを提供する仕組みで、**高度なセキュリティを確保したシステムを運用することができる。**

※ IT新改革戦略において、「各府省と地方公共団体を接続するシステムについては、原則として総合行政ネットワーク(LGWAN)への統合を進め、標準型・共同型システムの利用を促進する」とされている。